

日本学ユニバーシティ (JU) 専門課程 シラバス

教授氏名	小管貴子	専門分野	暮らしの中の和文化
講座名	娘に伝えるやまとの暮らし		
難易度	○専門課程 A 専門課程 B (ゼミ)		
講座概要	暮らしの中に染み渡っている日本文化を掘り起こす講座です。 暮らしの中で何気なく、繰り返し、繰り返し行っていることの意味や意義を認知することで日本が大好きになり、自分が大好きになり、声が澄み、立ち姿が美しくなります。		
受講者に向けてのメッセージ	日本人は大いなるものを直感し、言葉にし、そして文化にまで高めてきました。五感を使って日本を味わい尽くす、そのための枠組をお伝えします。		
講座回数(コマ数)	6 コマ	講座時間	90 分
受講料 (会員)	33,000 円 (税込)		
受講料 (一般)	46,200 円 (税込)		
受講料 (学割)	大学生 11,000 円 (税込) 高校生以下 5,500 円 (税込)		
講座頻度	月 1 回	期間	2021 年 9 月～2022 年 2 月
課外授業 (リアル)	あり	テキスト	なし
課外授業 (リアル) 概要	3 月吉日 100 年名家に取り上げられた大津市にある蘆花浅水荘にて和文化体験		
受講者が必要なもの	扇子、半紙、懐紙、風呂敷、袱紗		

	内容	日程／場所	備考
第1回	月見 季節を愛でる お月見を通して先人が見ていた世界観に触れる。9月の十五夜、10月の十三夜に月を愛でる。また、日本人は古来より感動を歌にしてきました。古今和歌集仮名序を輪読する体験を通して感じる力を養います。 実技 古今和歌集仮名序を読む	9月26日 ZOOM	月見 お彼岸
第2回	着物に込められた先人の想い 儀式の着物、通過儀礼の着物を例に日本人が作り上げてきた着物文化、言葉を超えた大きさに触れていきます。また、日本にとって、とても大事な新嘗祭を知ることを行います。 実技 袱紗の使い方・嗜みとしての7つの小物について	10月10日 ZOOM	新嘗祭 儀礼の着物 準備；袱紗
第3回	正月迎え(其の一) 冬至とは 一陽来復、太陽の力を感じ暮らしに現してきた先人の智慧を冬至から紐解いていきます。また、歳神様をむかえる準備、其の一をお伝えします。 実技 お箸の取り扱い	11月14日 ZOOM	冬至 正月迎え 準備；箸置き 割箸
第4回	正月迎え(其の二) 想いの力 門松、しめ飾り、鏡餅、大福茶、屠蘇、祝箸、お節の意味、若水について再認識し、見えないものを観る、聞こえないものを聴く力を養います。 実技 水引 折形	12月12日 ZOOM	正月 準備；水引 半紙
第5回	節分とは 潔斎とは 節分は年に4回あります。日本人は、折ある毎に禊・祓いをして本来の命の輝きを取り戻す仕組みを暮らしの中に取り入れています。その観点から節分を紐解き理解につなげます。 実技 風呂 手を洗う 香を使う	1月16日 ZOOM	節分 四立
第6回	旧暦とは 二十四節気七十二候 旧暦を理解すると、自然と共生していた日本の暮らしが浮かび上がってきます。季節、兆し、旬、名残のある暮らしを創ります。和風月名を知ることもします。 実技 懐紙の扱い	2月13日 ZOOM	お彼岸 準備；懐紙
課外授業	100年名家に取り上げられた大津市にある 蘆花浅水荘にて和文化体験	3月吉日	蘆花浅水荘 (記恩寺)